

令和4年1月18日

都道府県印刷工業組合
理事長 各位

全日本印刷工業組合連合会
会長 滝澤光正

新型コロナウイルスの感染拡大に関わる対応について(第9報)

オミクロン株の爆発的な感染拡大を受け、「まん延防止等重点措置」の適用が全国各地域で検討されています。感染のピークアウトが見通せない中、各地区、各工組の運営におかれましては難しい舵取りが続きますが、地域行政のレギュレーションに従い、可能な限り積極的な組合運営をお願い致します。当面の全印工連の各種会議及びイベントについて、以下の通りの運営検討状況をお知らせ致しますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 通常委員会(1/27 経営マーケ、1/28 環境労務、2/4 教育研修、3/11 組織共済)

1/27 経営マーケ、1/28 環境労務、2/4 教育研修の3委員会は完全オンライン開催とします。3/11の組織共済委員会につきましては、感染状況を注視し、引き続き開催方法の検討を行います。各委員会の議題は、①令和3年度事業集約(数値目標の達成と評価)、②下期地区協への提出議案の検討などを予定しています。

2. 下期各地区印刷協議会(2/16~3/4)

原則的には、全体会議、分科会ともに極力通常どおりの開催とし、併せてリモートによる参加も可能なハイブリッド方式の準備をお願いします。なお、懇親会の実施につきましては、各地域の感染状況等に応じて、各地区でご判断をお願いします。また、地域の感染状況により、やむを得ず通常方式での開催を見送られる場合は、リモートによる開催への対応を図ることとし、その場合、全体会議、理事長会(原則同日開催)、地区委員会(分科会)の実施をお願いします。

3. 今後のイベント開催について

(1)「官公需対策協議会 全国協議会」(2月4日)

完全オンライン方式で開催します。今回は「官公需の共同受注」をテーマとして、セミナー、事例紹介、意見・情報交換を行います。

(2)「全印工連CSRシンポジウム」(2月8日)

和歌山県工組のご協力を得て、完全オンライン方式で開催します。本シンポジウムは「SDGsの視点からみた調達の将来像」をテーマに、新しい官公需調達について、基調講演、ディスカッションを行います。

(3)「全国青年印刷人協議会 全国協議会」(2月13日)

ハイブリッド方式で開催します。内容は“フューチャーランゲージ”の全国での実践結果発表、令和2・3年度事業総括、令和4年度事業計画発表などを予定しています。

以上